屋根に穴をあけない
陸屋根専用置き基礎架台

最大瞬間風速108m/s※まで。軽量かつ高耐風圧性能を実現！

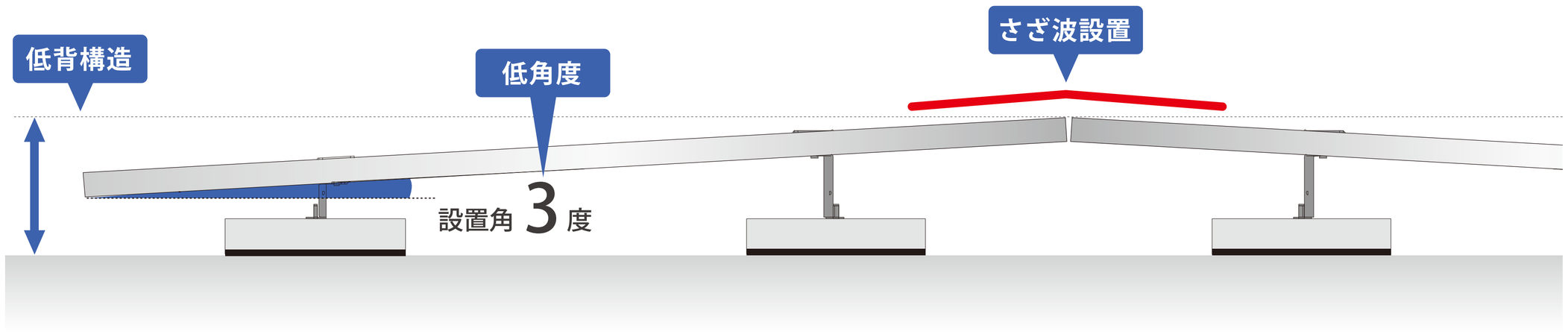
独自開発した「インサートロック方式」と「専用ブチルシート」により、置き基礎工法でありながら、
軽量かつ高耐風圧性能を実現しました。

※増強化施工、1640×992mmモジュール使用時で設置高さ10m、粗度区分Ⅱのとき。設置環境条件、陸屋根の防水仕様によって高さ上限が変わります。

支持金具

陸屋根の防水層を傷つけずに設置が可能
さざ波設置で設置枚数を最大化

平板ブロックを専用ブチルシートで接着設置するだけなので、屋根に穴をあけることなく設置できます。
設置角度3度で「さざ波設置」をすることで、隣接モジュールの影の影響を受けず、
間隔をつめて設置ができるので、屋根面積を有効活用できます。



X-3® ご採用事例（陸屋根案件）

システム容量：80.5kW
（公共施設：中学校）

システム容量：9.9kW
（一般企業・東京電力技術開発センター様）